

【支援報告】古着deワクチン 能登半島地震 復旧・復興応援パッケージ支援活動 —石川県穴水町児童養護施設生徒全員へオーダーメイドスーツ贈呈—

能登半島地震発生から早くも2年が経ちました。

2024年4月より販売を開始した能登半島地震復旧・復興応援パッケージにつきましては2026年1月12日をもって販売終了とさせていただきます。

先日発表の通り、能登応援パッケージの販売は終了いたしましたが新たな支援先、被災者の、被災者による、被災者のための団体—輪島復興団体リガーレと協業してまいります。リガーレの活動支援とは別にこの度、石川県穴水町の**児童養護施設「あすなろ学園」生徒全員へオーダーメイドスーツを贈呈**させていただきました。

スーツを贈呈させていただいた弊社の想いといたしましては、被災した子どもたちが社会人として自立の一歩を踏み出すその瞬間に、世界でただ一つの自分だけの特別なスーツを身にまとってほしいという強い願いがあり実現いたしました。



卒業式は2026年2月に実施される予定です。生徒たちの晴れ姿の様子も後日レポートさせていただきます。なお、本年度卒業しない低学年の生徒についても卒業の年に一人ひとりのためのオーダースーツを採寸し未来への門出を応援してまいります。



今回、児童養護施設の生徒達へのスーツ製作を快く引き受けてくださったのは、石川県輪島市の老舗テーラー「のむらや」さんです。のむらやさんもまた地震の被災者であり、店舗を失うという大きな困難に直面しながらも、現在は仮設店舗で営業を続けています。そうした厳しい状況の中でも、未来を担う子どもたちのために力を尽くし、スーツを仕立ててくださいました。被災したテーラーが、同じく被災した子どもたちのために心を込めてスーツを仕立てる——この姿は、困難を乗り越え互いに支え合う「復興の象徴」となりました。

